



甲府盆地で観察した地震雲と思われる雲

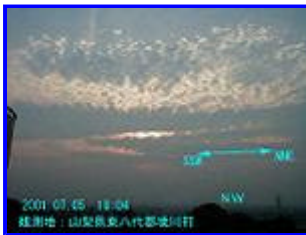
掲載した画像の中には地震雲ではないものも混じっているかもしれません。そのときはご指摘ください。

撮影日： [5](#) [7](#) [11](#) [15](#) [18](#) [22](#) [24](#) [28](#)

上の撮影日をクリックすると、その日の画像にジャンプします。

観測日：2001年7月5日

[観測地：山梨県東八代郡境川村]



1 18:04 北西



2 18:26 西

今日も地気が強く、櫛形山や南アルプスは霞んでおり、八ヶ岳は全く見えませんでした。

18時頃甲府盆地中央部を北北東～南南西に横切る帯状の鱗雲が出ていました。今日の夕焼けは、鮮やかなオレンジ色でしたが、夕日の周辺だけでした。



7/6 00:10



7/6 00:37

今日は部分月食が見られると言うことで期待していました。しかし、夕方から雲が多くなり、月は雲から見え隠れしてなかなか全体を見ることが出来ませんでした。

7/6 00:10頃雲の隙間から見えた月を何とか撮影することが出来ました。月の色に異常はありませんでした。

月明かりで見た雲は、南東向きの波模様があるようでした。

このページをアップロードして再度空を見ると雲が薄くなっており01:10よりはっきりと欠けた月が見えていました。月の色はさっきよりいくらかオレンジがかっていました。

上の画像は、CASIO QV10Aに単眼鏡(8倍)を取り付けて撮影しました。このデジカメは化石に近い代物ですが、虫眼鏡や望遠鏡などをレンズの前に付けて使うのに適している様です。

[このページのトップ](#)

観測日：2001年7月7日

[観測地：山梨県中巨摩郡櫛形町]



今日も地気が強くまわりの山が霞んでいました。画像でもわかるように数Km先の御坂山地も霞んでおりその先の富士山は全く見えませんでした。

14:10頃甲府盆地南部に概ね東北東～西南西向きに筋雲(赤矢印1, 2)が出ていました。実際は一直線でしたが2枚の画像をパ

1 14:10 南東

ノラマ合成をした為、湾曲しています。今付近は航空路で飛行機雲がよく出ますが、飛行機雲より高度が低く、長時間滞留した飛行機雲とは異なった広がり方でした。青矢印は出来立ての飛行機雲です。

[このページのトップ](#)

観測日：2001年7月11日

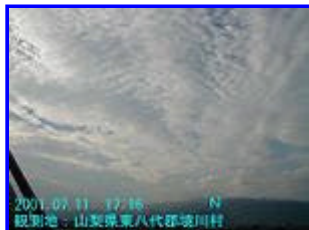
観測地：山梨県東八代郡境川村



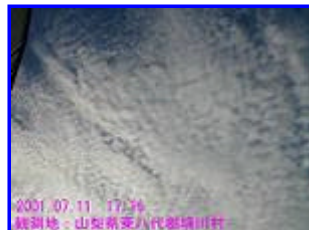
1 17:18 西



2 17:16 北西



3 17:16 北



4 17:16 上

観測地：山梨県中巨摩郡櫛形町



5 18:39 北



6 18:48 南

今日も朝から地気が強く、視界は3~4km位で周りの山が見えませんでした。夕方から地気も弱くなってきました。

17時過ぎに北の方を見ると放射状の雲が出ており、鱗状の模様が付いていました。(画像1~4)

19時頃には盆地北側は雲に被われていましたが、南側は、富士山の南西側から放射状に雲が広がっているように見えました。また、富士山も見えるくらいに地気が弱くなっていました。

[このページのトップ](#)

観測日：2001年7月15日

[観測地：山梨県中巨摩郡甲西町]



1 17:15 東北東



2 17:15 東

[このページのトップ](#)

観測日：2001年7月18日

[観測地：山梨県中巨摩郡玉穂町]



1 09:11 東北東



2 09:11 東南東

画像1

レンズ状の雲が崩れ概ね南北方向に伸び始めていました。

画像2

富士山方向に細かい泡状の雲が出ていました。7/21の静岡県東部(35.3N 139.0E M3.3)の地震の前兆だったのかもしれませんが。

[このページのトップ](#)

観測日：2001年7月22日

[観測地：山梨県中巨摩郡田富町]



1 17:51 西 - 南西

最近、夕方に南アルプスから大きな積乱雲に成長しない狼煙のような雲が数本並んで出ることがよくあります。

[このページのトップ](#)

観測日：2001年7月24日



1 18:57 北西



2 19:03 北西

画像1 [観測地：山梨県東八代郡中道町]

高度の低い位置にある積乱雲に一部はオレンジ色になっていましたが、高度の高いところにある絹雲は白いままでした。

画像2 [観測地：山梨県中巨摩郡玉穂町]

画像1の矢印で示した赤枠内にあったはずの絹雲がナイフで切り取ったようにきれいになくなり、青空が見えていました。

7/26追記：

吉川徳重様から上の画像について「2枚目のナイフで切り取られたような、と表現されていた画像は、多分太陽光が雲により部分的に遮られ、陰が伸びたために見られた現象だと思います。これは、私も過去に1～2度ほど見たような記憶があり、また、他の方々と議論したこともあるように思います。万が一違っていれば恐縮ですが、今一度ご確認され、データの再評価をされた方が良いように感じました。」とのコメントをいただきました。

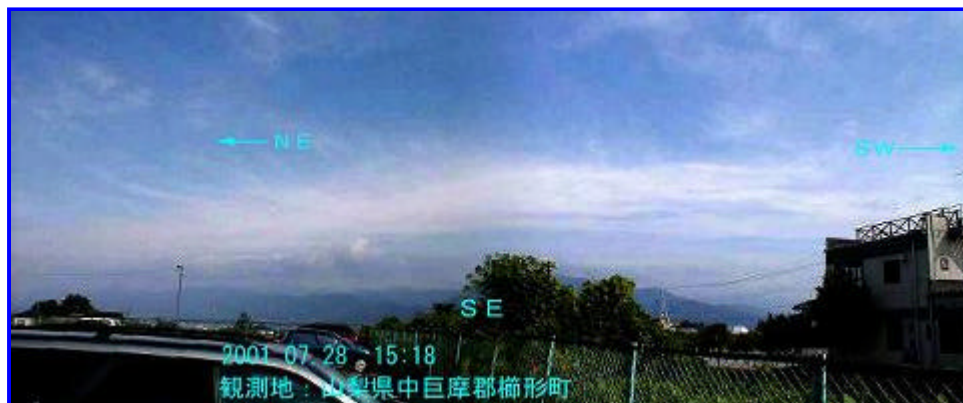
画像2を再検討して次のような結論を出しました。

画像1, 2に写っている積乱雲はかなりの速度で成長していました。その結果撮影した方向からは見えない北西側にも成長した雲が、画像2を撮影した時には太陽光を遮って影を作ったと考えられます。また、高層の雲は絹状の薄い雲だったので下からの太陽光を反射してはっきりと見えていたものが、影が出来たために背景の空の色が透過してはっきり見えたと考えられます。この絹状の薄い雲がマジックミラーと同じ現象をしたようです。

早とちりをして十分な検討もせず画像の横に地震前兆と思わせるようなコメントを書いたことを反省しています。

[このページのトップ](#)

観測日：2001年7月28日
[観測地：山梨県中巨摩郡櫛形町]



1 15:18 南東

御坂山地上空に概ね北東～南西向きの輪郭のはっきりしない太い帯雲が出ていました。
両端はどこまで延びているかは霞んでいたため不明。

[このページのトップ](#)

copy right allright reseved July 2001 H.Mizokuni